

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)海老名市中野2丁目PJ B棟新築工事	階数	地上4F
建設地	海老名市中野二丁目635番	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年4月 予定	評価の実施日	2022年8月26日
敷地面積	8,422 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)関東横浜流通一級建築士事務所
建築面積	4,651 m ²	確認日	2022年8月26日
延床面積	17,138 m ²	確認者	大和ハウス工業(株)関東横浜流通一級建築士事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

環境品質 C (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
②建築物の取組み: 78%
③上記+②以外の: 78%
④上記+: 78%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 2.8
Q2 サービス性能: 3.1
Q3 室外環境(敷地内): 2.0
LR1 エネルギー: 3.6
LR2 資源・マテリアル: 2.8
LR3 敷地外環境: 3.1

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境 (Q1のスコア=2.8)

Q2 サービス性能 (Q2のスコア=3.1)

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア=2.0)

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー (LR1のスコア=3.6)

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア=2.8)

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア=3.1)

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
JR相模門沢橋駅駅から徒歩10分の準工業地域に、工場用途のS造・4Fの建物を計画した。	特になし	
Q1 室内環境 内装はほぼ全面に☆☆☆☆を使用、全館禁煙	Q2 サービス性能 事務室天井高は2.7m以上としている	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー BEIm=0.55、LED照明設備を導入している	LR2 資源・マテリアル 壁・天井とも躯体と仕上材が分別可能となっている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクル排出率:78%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される